

名

平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年11月7日

上場取引所

上場会社名 中央紙器工業株式会社

URL http://www.mcpack.co.jp/ コード番号 3952

代表者 (役職名)取締役社長

問合せ先責任者(役職名)取締役事務統括部長

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (氏名) 神谷 兼弘

(氏名) 南谷 登志宏 配当支払開始予定日

TEL 052-400-2800

平成25年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上習	与	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	t利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,087	△3.5	584	△7.7	616	△5.1	378	△4.2
25年3月期第2四半期	6,305	0.8	633	△10.5	649	△9.6	394	△3.2

26年3月期第2四半期 530百万円 (34.7%) 25年3月期第2四半期 393百万円 (2.3%) (注)包括利益

**		
	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	76.15	_
25年3月期第2四半期	79.46	_

(2) 連結財政状態

\4				
		総資産	純資産	自己資本比率
		百万円	百万円	%
2	6年3月期第2四半期	11,402	9,411	82.5
2	5年3月期	10,949	8,975	82.0

(参考) 自己資本

26年3月期第2四半期 9,411百万円

25年3月期 8,975百万円

2. 配当の状況

<u>2. 86 3 07 70 70</u>								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
25年3月期	_	19.00	_	19.00	38.00			
26年3月期	_	19.00						
26年3月期(予想)			_	19.00	38.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

								(%表	(不は、対則期瑁減率)
	売上高		営業和	J益	経常和	山益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	13.000	3.6	1.250	8.0	1.300	5.2	790	5.9	159.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普诵株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	5,225,008 株	25年3月期	5,225,008 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	256,465 株	25年3月期	256,465 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	4,968,543 株	25年3月期2Q	4,969,330 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。 なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	2
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等の効果もあり、企業収益に改善が見えつつあるものの、円高修正から輸入品の値上がり等で物価高もみられ、依然として先行きは不透明な状況となっております。

国内段ボール需要においては、猛暑の影響による飲料水用包装材の需要増を中心に、全体として堅調に推移しております。一方、当社進出先であります中国段ボール需要においては、中国国内景気の持ち直しとともに増加傾向にあります。

このような状況下において、当社グループは、包装提案による販売活動の継続を積極的に行い、2013年日本パッケージングコンテストでは11年連続受賞することができました。しかしながら価格競争や主要取引先である自動車、電気機械関連での売上減、また中国から経済低迷の欧米への輸出量減少に伴う売上減もあり、売上高は60億87百万円(前年同四半期比3.5%減)、営業利益5億84百万円(前年同四半期比7.7%減)、経常利益6億16百万円(前年同四半期比5.1%減)、四半期純利益3億78百万円(前年同四半期比4.2%減)の減収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は、主要取引先である自動車、電気機械関連への販売が減少したことにより、売上高50億16百万円(前年同四半期比6.1%減)、セグメント利益5億22百万円(前年同四半期比8.4%減)となりました。

中国の売上高は、為替相場が円高修正となったことにより10億70百万円(前年同四半期比11.3%増)となったものの、セグメント利益は、取引先の生産減の影響等により11百万円(前年同四半期比41.5%減)となりました。

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ4億52百万円増加し114億2百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度に比べ4億11百万円増加し79億79百万円となりました。これは、主に現金及び預金が前連結会計年度に比べ3億31百万円増加し50億23百万円となったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度に比べ40百万円増加し34億22百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度に比べ16百万円増加し19億90百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度に比べ12百万円増加し14億70百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度に比べ4百万円増加し5億20百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ4億36百万円増加し94億11百万円となりました。これは、主に利益剰余金が2億83百万円増加し72億12百万円となったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました決算発表時の業績予想は見直しを行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成25年3月31日)	(平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 692, 392	5, 023, 427
受取手形及び売掛金	2, 390, 679	2, 433, 090
商品及び製品	99, 428	102, 374
仕掛品	12, 071	12, 56
原材料及び貯蔵品	47,772	44, 63
その他	325, 787	363, 83
貸倒引当金	△207	△209
流動資産合計	7, 567, 925	7, 979, 719
固定資産		
有形固定資産	2, 354, 572	2, 305, 57
無形固定資産	16, 096	20, 28
投資その他の資産	1,011,035	1, 096, 77
固定資産合計	3, 381, 704	3, 422, 630
資産合計	10, 949, 629	11, 402, 34
負債の部	-	
流動負債		
支払手形及び買掛金	864, 931	919, 24
未払法人税等	210, 564	240, 83
賞与引当金	125, 288	111, 47
役員賞与引当金	26, 150	13, 01
その他	231, 043	185, 83
流動負債合計	1, 457, 977	1, 470, 39
固定負債		
退職給付引当金	392, 895	398, 48
役員退職慰労引当金	75, 200	73, 60
その他	48, 192	48, 45
固定負債合計	516, 288	520, 53
負債合計	1, 974, 266	1, 990, 93
純資産の部	1, 0, 1, 200	1,000,00
株主資本		
資本金	1, 077, 895	1, 077, 89
資本剰余金	980, 562	980, 56
利益剰余金	6, 928, 316	7, 212, 24
自己株式	\triangle 70, 326	$\triangle 70, 320$
株主資本合計	8, 916, 447	9, 200, 37
	0, 310, 447	9, 200, 31
その他を伝言光記伝学類会	010 050	979 70
その他有価証券評価差額金	213, 359	272, 79
為替換算調整勘定	<u>△154, 443</u>	△61, 75
その他の包括利益累計額合計	58, 916	211, 03
純資産合計	8, 975, 363	9, 411, 41
負債純資産合計	10, 949, 629	11, 402, 349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(第2四半期連結累計期間)		
		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	6, 305, 551	6, 087, 089
売上原価	4, 704, 610	4, 558, 083
売上総利益	1, 600, 941	1, 529, 006
販売費及び一般管理費	967, 209	944, 042
営業利益	633, 731	584, 963
営業外収益		
受取利息	4, 752	3, 393
受取配当金	7, 763	10, 326
仕入割引	6, 616	4, 099
その他	20, 220	16, 086
営業外収益合計	39, 353	33, 905
営業外費用		
持分法による投資損失	6, 733	1, 869
その他	17, 314	892
営業外費用合計	24, 048	2, 762
経常利益	649, 037	616, 107
税金等調整前四半期純利益	649, 037	616, 107
法人税、住民税及び事業税	257, 842	235, 853
法人税等調整額	△3, 666	1, 919
法人税等合計	254, 176	237, 772
少数株主損益調整前四半期純利益	394, 861	378, 334
四半期純利益	394, 861	378, 334

/	110			-	-	1 \
- (\mathbf{H}	付	•	\rightarrow	- 圧	1)

		(半位・1 口/
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	394, 861	378, 334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26 , 856	59, 432
為替換算調整勘定	24, 967	65, 499
持分法適用会社に対する持分相当額	835	27, 187
その他の包括利益合計	△1,053	152, 119
四半期包括利益	393, 807	530, 454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	393, 807	530, 454

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	調整額	四半期 連結損益	
	日本	中国	計	(注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	5, 016, 681	1, 070, 408	6, 087, 089	_	6, 087, 089
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
11	5, 016, 681	1, 070, 408	6, 087, 089	_	6, 087, 089
セグメント利益	522, 131	11, 702	533, 833	51, 129	584, 963

- (注) 1. セグメント利益の調整額51,129千円には、セグメント間取引消去57,153千円が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 連結損益
	日本	中国	計	(注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	5, 343, 496	962, 054	6, 305, 551	_	6, 305, 551
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
計	5, 343, 496	962, 054	6, 305, 551	_	6, 305, 551
セグメント利益	570, 295	19, 999	590, 294	43, 437	633, 731

- (注) 1. セグメント利益の調整額43,437千円には、セグメント間取引消去45,570千円が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (6) 重要な後発事象 該当事項はありません。

平成26年3月期 第2四半期 決算概要

1. 当期(平成26年3月期 第2四半期累計)の連結業績

(1) 連結経営成績・・・今決算減収減益

(単位:百万円)

				当第2	四半期	前年同	前年同四半期			
				$(25. 4. 1\sim 25. 9. 30)$		$(24.4.1\sim24.9.30)$		増減額		
				(第63期)		(第62期)				
					百分比		百分比		増減率	
売	-	Ŀ	高	6, 087	100.0%	6, 305	100.0%	△218	△3.5%	
営	業	利	益	584	9.6%	633	10.1%	△48	△7. 7%	
経	常	利	益	616	10. 1%	649	10.3%	△32	△5. 1%	
兀	半期	純禾	亅益	378	6. 2%	394	6. 3%	△16	△4. 2%	
1 匹		当た		76. 15	円	79. 46	円	△3. 31	円	

連結決算対象会社

 ・子会社 (中央興産株式会社、中央コンテ株式会社、 番港中央新潟工業有限公司 CHIOH PACK)

(中央興産株式会社、中央コンテ株式会社、 香港中央紙器工業有限公司、CHUOH PACK (MALAYSIA) SDN. BHD.)

・持分法適用会社 4 社 (MC PACK (MALAYSIA) SDN. BHD. 、宏冠實業 (香港) 有限公司、 澤邦発展有限公司、東莞宏冠包装印刷科技有限公司)

・売上高の連単倍率 1.22 倍

《減収要因》 価格競争や主要取引先である自動車・電気機械関連での売上減や中国から 経済低迷の欧米への輸出減もあり減収となった。

(新規顧客獲得 11 社 25 百万円)

・業種別販売状況 (単位:百万円)

	当第2四半期		前年同四半期			
	$(25.4.1\sim25.9.30)$		$(24.4.1\sim24.9.30)$		増減額	
		構成比		構成比		増減率
自動車関係	3, 861	63. 4%	3, 896	61.8%	△35	△0.9%
電気機械関係	1, 758	28. 9%	1,827	29.0%	△69	△3.8%
食品関係	116	1. 9%	138	2.2%	$\triangle 22$	△16. 1%
そ の 他	351	5. 8%	442	7.0%	△91	△20.8%
合 計	6, 087	100.0%	6, 305	100.0%	△218	△3.5%

·品目別販売状況 (単位:百万円)

11 A A A A A A A A A A A A A A A A A A						
	当第2四半期		前年同四半期			
	$(25.4.1\sim25.9.30)$		$(24.4.1 \sim 24.9.30)$		増減額	
		構成比		構成比		増減率
段ボール製品	4, 744	77. 9%	4,802	76. 2%	△58	△1.2%
(段ボールケースほか)	(4,533)	(74.5%)	(4,559)	(72.3%)	$(\triangle 26)$	(△0.6%)
(三層段ボールケースほか)	(210)	(3.4%)	(243)	(3.9%)	(△33)	(△13.4%)
その他 (化成品ほか)	1, 343	22.1%	1,503	23.8%	△160	△10. 7%
合 計	6, 087	100.0%	6, 305	100.0%	△218	△3.5%

《增減益要因:対前期営業利益》

増 益 要 因 ・・・・ 183 百万円

- ①収益改善(購入品の改善、運賃削減等)
- ②固定費の減
- ③為替変動

減 益 要 因 ・・・・ △231 百万円

- ①売上減による影響
- ②製品価格変動の影響

営 業 利 益

△48 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
平成26年3月期	百万円	百万円	%	円
第2四半期	11, 402	9, 411	82. 5	1, 894. 20
平成25年3月期	10, 949	8, 975	82.0	1,806.44

2. 配当の状況

	1株当たり配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当率
	第2四半期末	期末	年間	(年間)	(連結)	(連結)
平成26年3月期	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
(予想)	19.00	19.00	38. 00		23. 9	
平成25年3月期	19.00	19.00	38.00	188	25. 3	2. 2

3. 通期(平成26年3月期)連結業績予想

通期業績予想については、平成25年5月10日に公表したとおりです。

増収増益 予想 (単位:百万円)

				通期予想(平成26年3月期)		前期(平成25年3月期)		増減額	
					百分比		百分比		増減率
売		<u>-</u>	⋼	13,000	100.0%	12, 551	100.0%	449	3. 6%
営	業	利	益	1, 250	9.6%	1, 157	9. 2%	93	8.0%
経	常	利	益	1, 300	10.0%	1, 236	9.8%	64	5. 2%
当	期約	も利	益	790	6. 1%	746	5. 9%	44	5. 9%
1 当	株当期料		り益	159.00	円	150. 12	円	8.88	円

重点取組事項

1.売上の拡大(新規・増販)

- ①新規顧客獲得および増販の取組み強化(国内・中国)
- ・お客様目線で見た提案活動の強化
- ・オリジナルアイテムによる積極的な販売活動

2.生産・調達・物流体制の強化(造り・デリバリーの工夫)

- ①生産リードタイム短縮(潜在的な問題解決と本質的な取組)による在庫削減
- ②既存設備を活用した段ボール以外の生産実施
- ③生産性向上に向けた活動継続(段取時間短縮・停止時間撲滅・工程ロス削減)

3.コミュニケーションの活性化(チーム力の向上に向け)